

夏休み! 元気に暑い夏をすごしましょう。

いよいよ夏休み到来です。今年の夏の気温は平年並みまたは高いと予想されています。夏休みを元気に楽しく過ごすための取組をまとめました。

お子さんと一緒に、ご家族で生活に合うことを実行し、健康に夏を乗り切りましょう!

まず

夏休みの計画をたててみよう

「やりたいことを書き出す」、「目標を決める」などして、夏休みの計画を立ててみましょう。家族で話し合っ、テレビやゲームのルールを作るのもいいかもしれません。



早寝・早起き・朝ごはんを心がけよう



「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣で、夏休みも規則正しい生活リズムを保ちましょう。朝ごはんの時によく噛むと、脳や消化器官も目覚めます。

また、夕方までの時間に適度な運動をすると夜ぐっすり眠れます。



熱中症を予防しよう

熱中症は、気温が高い時ばかりではなく、湿度が高い場合にも発生します。湿度が高いと、体の中の熱が蒸発しにくいからです。暑い日や湿度の高い日、熱中症対策を行いましょう。



★主な熱中症対策★

- 室内ではエアコンや扇風機を使う
- 外出時は暑い日や時間帯を避ける
- こまめに水分をとる（外出時は水筒など持参）
- 涼しい服装を心がける
- 屋外では帽子をかぶり、こまめに木陰や日陰で休憩する



また、新型コロナウイルス感染防止のために着用しているマスクは、運動中や屋外で人との距離が十分とれる場合ははずすようにしましょう。

更に、気分が悪くなった場合などに備え、家族と連絡がとれる体制をとっておきましょう。



元気に暑い夏をすごしましょう。(つづき)

新型コロナウイルス感染症を予防しよう

この夏も引き続き新型コロナウイルス感染症対策が必要な状況です。

まず、基本的な感染症対策は以下のとおりです。

★基本的な感染症対策★

- ①感染源を絶つこと（外からウイルスを持ち込まない）
- ②感染経路を絶つこと（手洗い、咳エチケット、清掃・消毒）
- ③抵抗力を高めること（十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事）
- ④3密を避けること（換気の徹底、身体的距離の確保、マスクの着用）

児童生徒の感染経路は「家庭内感染」が最も多くなっています。夏休みは家庭内で過ごす時間が多くなりますので、子どもたちに以下のようなアドバイスを行っていただき、家族みんなで感染予防を行いましょう。感染予防に有効な手洗いのタイミングもご確認ください。

★新型コロナウイルス感染症予防のための子どもたちへのアドバイス★

- 毎日の自分の健康状態を把握し、体調が悪い時は無理しないようにする
- 正しい手洗い（30秒程度かけて、水と石鹸で丁寧に）を実践する
- 夏休み中も規則正しい生活をする
- 3密（密閉空間・密集場所・密接場面）にならないよう意識して生活する



★手洗いの6つのタイミング★

- ①外から家に入るとき
- ②せきやくしゃみ、鼻をかんだとき
- ③食事の前後 ④掃除のあと ⑤トイレのあと
- ⑥共有のものをさわったとき



タブレット端末を上手に学習に活用しよう

現在、児童生徒1人に1台のタブレット端末が配備されています。夏休みは家に持ち帰り、学習の道具として有効に活用いただくこととなります。そこで、タブレット端末を健康にも配慮しながら、上手に学習に利用いただくため、以下のことにご注意ください。

また、ご家庭での使用のルールを子どもたちと保護者でよく話し合いましょう。

★タブレット端末使用時の注意点★

- タブレットを使うときは姿勢をよくし、目を30cm以上離す
- 30分に1回はタブレットから目を離す（目を離し20秒以上遠くをみる）
- 寝る前にタブレットは使わない（ぐっすり寝るため、寝る1時間前からは使わない）
- 目を大切にする（時間を決めて遠くを見たり、目が乾かないようにまばたきをする）
- インターネットで、不適切なサイトの閲覧や投稿を行わないようにする
- 使用時間や使用時間帯などルールを決めて使用する
- 大切に扱い、もしも故障や破損があればすぐに学校に連絡する





くまもと

エデュ アクション

Kumamoto Eduaction 始動します!

熊本市の教育が目指すもの

豊かな人生とよりよい社会を創造するために
自ら考え主体的に行動できる人を育む

熊本市教育振興基本計画（令和2～5年度）基本理念



基本理念を具現化するアクション



熊本市は教育振興基本計画（令和2～5年度）において「豊かな人生とよりよい社会を創造するために、自ら考え主体的に行動できる人を育む」ことを基本理念としています。この理念の具現化には、学校のみならず、地域、社会も含めて子どもに関わる全ての方々が、**当事者意識**を持ち、**協働、連携**して行動することが不可欠です。

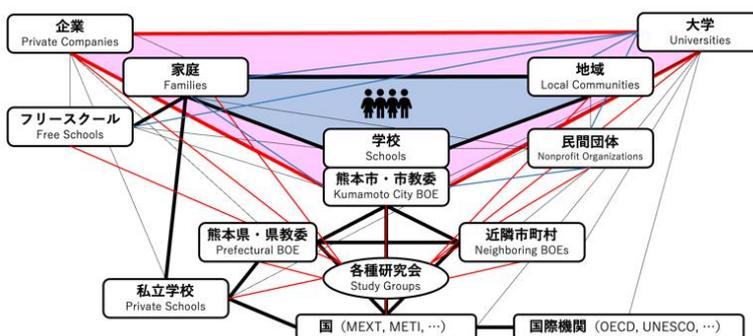
本年、この重要性をできるだけ多くの方々と共有し、さらに促進できるよう、理念の具現化につながる行動（アクション）を「Kumamoto Eduaction[※]（エデュ アクション）」と定義しました。[※]造語そして、それらの行動（アクション）に、次のような**3つの柱**を設定しました。

自ら考え主体的に行動できる人を育む「Kumamoto Education」3つの柱



1 「学校と社会をつなぐ」 これからの社会で必要とされる資質・能力を育成するために、子どもの学びを社会とつなぐ取組です。

2 「教育エコシステムの構築」 下図のように子どもに関わる学校や家庭、地域だけに限らず、企業や行政、民間など、様々な立場の人が有機的につながり、共によりよい社会の実現を目指す取組です。



3 「熊本から世界へ」 優れた実践や取組を熊本から全国や世界に積極的に発信し、世界の教育に貢献する取組です。

既に、学校と行政がつながり、熊本市の景観デザインについて共に考えたり、大学とPTAが連携して情報端末の利用について考えたりする企画など、様々な「Kumamoto Eduaction」が進行中です。これらの取組は、「Kumamoto Education」のポータルサイト (<https://kumamoto-ew.info/>) で随時ご紹介していきます。また、2022年1月の「Kumamoto Education Week 2021-22」の中でも具体的な取組を広く知っていただく機会として様々な企画を準備しています。どうぞご期待ください。

<問い合わせ先>教育センター TEL359-3200



出川教育委員を紹介します。

平成 27 年度から教育委員を務められている出川委員。
中学生の保護者でもある出川委員にお話を伺いました。



出川 聖尚子（でがわ りさこ）教育委員

上智大学文学部卒業

早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得

熊本学園大学社会福祉学部子ども家庭福祉学科 教授

平成 27 年度～熊本市教育委員会委員

趣味はガーデニング、
ときどき手芸



Q 今年 9 月で教育委員就任から丸 6 年となりますが、これまでを振り返って特に印象深かったことは何ですか。

A 2016 年の熊本地震のときの学校再開が印象に残っています。
各学校の先生方や熊本市教育委員会事務局の職員の方々、皆、被災していたと思います。そのような中で、児童生徒の状況や学校の建物の現状の把握に迅速に取り組みられ、過去に大地震を経験した市町村からのアドバイスも受けながら、学校が 3 週間ほどで再開されたことです。

当時小学 4 年生だった息子は、余震を怖がって元気がなくなっていました。しばらくして学校が再開すると、友達にも会えたせいかだんだん息子にも笑顔が増えていきました。学校に通えることが息子にとっても私自身にも心の安定につながったように思います。

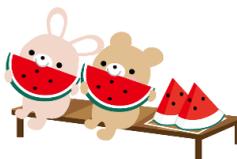
当時、熊本市の教育委員として、私自身何ができたわけではありませんが、子どもたちの日常が早く戻ってきたことに保護者として感謝しています。

Q 教育委員として今後取り組みたいことは何ですか。

A 学校が子どもたちにとって安心して自分らしく過ごせる場になるよう、体罰やいじめなど人権侵害のない学校になるためのしくみづくりと、子どもが自分の持つ環境に左右されず将来を選択できるよう、教育と福祉が連携している学校になるための方法を模索したいです。

Q 中学生の保護者でいらっしゃいますが、子育てのモットーは何ですか。

A たくさん食べて、たくさん寝ることが大事だと子どもに伝えています。





出川教育委員紹介(つづき)



児童福祉の専門家である出川委員。
どのような研究をされているのでしょうか。



子育て家庭への支援、なかでも若年(10代)妊娠出産した家庭やひとり親家庭に関する支援についての研究を進めています。10代で妊娠出産した人は、子どもと言われる年齢のままお母さんになっています。彼女たちが、出産後の子どもとの生活、自分の人生のことに希望を持てるような支援について考えていきたいと思っています。



最後に子どもたち、保護者へメッセージをお願いします。



教育委員会では子どもたちにも保護者のみなさんにとっても身近なことを議論しています。熊本市の教育委員会会議はYouTube 配信していますので、関心のある方は、のぞいてみてください。

★教育委員会会議は原則毎月第4木曜日に開催しています。(令和3年7月は7/29(木)開催)
詳しくは市ホームページで確認できます。また、YouTube チャンネルは以下のとおりです。

YouTube チャンネル https://www.youtube.com/channel/UC2_4bu5DLirAnfDFgPU0_fQ



7月は青少年の非行・被害防止全国強調月間です!

内閣府では、学校が夏休みに入る7月を「青少年の非行・被害防止全国強調月間」と定めています。

この取組は、次代を担う青少年の健やかな成長のため、青少年の非行・被害防止に対する理解を深めることを目的として実施されるものです。それぞれの地域における青少年の非行・被害防止に関する活動へのご理解・ご協力をお願いします。

令和3年度の最重点課題は「ペアレンタルコントロール等によるインターネット利用に係る子供の防犯被害等の防止」です。

下記サイトの動画で、家庭でのスマートフォン等を使う上でのルールを考えたり、フィルタリングをはじめとする、ペアレンタルコントロールを活用したりするなどの取組をお願いいたします。



熊本県警察本部少年課『ゆっぴーと学ぼう!! あんしんネットスクール』
「自画撮り被害編」「フィルタリング編」「ルール作り・ペアレンタルコントロール編」など、親子で楽しみながら学ぶことができます。



【QRコード】



政府インターネットテレビ

ホームページの下部『動画名から探す』で「自画撮り被害」「フィルタリング」といったキーワードで検索できます。



<問い合わせ先> 青少年教育課 青少年センター TEL 328-2759



千原台高等学校・総合ビジネス専門学校の 改革基本計画を策定しました！

千原台高校及び総合ビジネス専門学校の教育内容の一層の魅力化を図り、新たな時代に対応した学校とするため、市立高等学校・専門学校改革基本計画（千原台高等学校・総合ビジネス専門学校編）を策定しました。



千原台高等学校・総合ビジネス専門学校改革のポイント

1. 改革の基本理念

自ら考え、主体的に行動し、多様な人々と協働しながら、
自らの人生とよりよい社会を創造する力を育てる学校へ改革する

2. 共通する三つの特色

- I 「市立ならではの」の特色ある学校
少人数クラス編制（高校では1クラスあたり30人を標準とする）、多様な個性や才能、生活背景等を持つ生徒の受け入れのための支援や市独自選抜導入 など
- II 探究的な学びを推進し、社会と積極的にかかわっていく学校
地域企業や大学等と連携した課題解決型学習、自分の興味関心に応じた探究学習 など
- III 生徒が主体的に学校づくりに参画する学校
学校運営への生徒の参画、生徒の主体性を尊重する教員の専門性向上 など

3. 各校の改革方針

○千原台高校

- 教育理念 情報やビジネス、スポーツに関する高い専門性を有するスペシャリストを育成する
- 学 科 情報ビジネス探究科（仮称）（30人 ×4クラス）
スポーツ探究科（仮称）（40人※×1クラス）
※競技に必要な人数を確保する観点から40人学級とする
- 通信制課程 登校に困難を抱える生徒等の学習機会を保障するために、通信制課程情報ビジネス探究科（仮称）を設置します

○総合ビジネス専門学校

- 教育理念 起業家育成を柱に、新たな時代に対応したビジネス教育を行う
- 学 科 ベンチャービジネス科（仮称）（70人）



4. 開校予定

令和5年4月（予定）

※千原台高校に設置する通信制課程については、令和6年度以降を予定しています

※必由館高校に関する改革時期及び内容については、現在検討中です

<問い合わせ先> 学校改革推進課 TEL328-2708
(詳しくは、熊本市ホームページをご覧ください。→)





ユア・フレンド事業について

こんな子どもさんはいませんか…？

学校に行きたいけど、行けない。



教室に入れなくて、保健室や相談室で過ごしている。



ユア・フレンドのお兄さん、お姉さんが話し相手になります！



おしゃべりをしたり、遊んだりして、いっしょに楽しい時間を過ごそう！

ユア・フレンドとは？

熊本大学教育学部の学生が、不登校などの子どもたちの悩みなどを少しでも和らげるために、家庭や学校で話し相手になることです（現在はコロナ禍により家庭派遣は休止中）。ユア・フレンドは、直接子どもと会い、子どもの心の声に耳を傾け、会話を交わしながら少しずつ信頼関係を築き、心と心をつないでいきます。その中で、人と関わることの楽しさや意義等を子どもたちに感じてほしいと願っています。

どんなことをするのですか？

1週間に1回、ユア・フレンドが学校を訪問して、直接子どもと会い、話をしたり、子どもが興味のあることを一緒にしたりするなど、1人1人の子どもに応じた活動をしています。活動時間は1回2時間程度です（現在はコロナ禍により1回1時間程度）。

どうやって申し込むのですか？

まず学校へご相談ください。学校から教育委員会に派遣依頼書が届いた後、子どもの状況に応じたユア・フレンドを選び、活動に向けての打ち合わせが始まります。

<問い合わせ先> 総合支援課 教育相談室 Tel.362-7070



熊本市立図書館「夏休み おすすめの本展」

熊本市立図書館では、夏休みを迎える子どもたちのために役立つ本を、自由研究を含め幅広く展示・貸し出します。どなたでもご利用できますので、ぜひご覧ください。

【期間】7月20日（火）～9月5日（日）

【内容】自由研究・調べ学習に役立つ本、読書感想文（画）の課題図書等

【場所】熊本市立図書館 1階カウンター前



<問い合わせ先> 熊本市立図書館 Tel.363-4522

おいちも星空の世界を旅するべえ

寅ベル「しゃちべえ」

(熊本博物館 マスコットキャラクター)



銀河鉄道の夜-KAGAYA 星空の世界展

星空をアートする「KAGAYA」大規模展示会、九州初上陸

国内をはじめ欧米・アジアの累計100館を超えるプラネタリウムで上映され、観客動員数100万人突破という金字塔を打ち立てたKAGAYA studio制作「銀河鉄道の夜」。

その「銀河鉄道の夜」関連作品を中心に、イラスト・星景写真など様々な表現で宇宙・星空の世界を描くアーティストKAGAYA(カガヤ)氏の作品を紹介しします。

会期中のプラネタリウム番組もちろん「銀河鉄道の夜」。

今年の夏は熊本博物館で星めぐりの旅をお楽しみください！



会期 令和3年7月17日(土)~9月5日(日)
※月曜休館(月曜が祝日の場合は開館、翌日休館)

会場 熊本博物館2階(特別展示室1・2・3)
料金 大人500円 高・大学生400円
小・中学生300円

(別途、博物館入場料が必要です)

主催 KAGAYA 星空の世界展実行委員会
(熊本博物館・KAB熊本朝日放送)

後援 熊本県教育委員会・熊本県博物館連絡協議会・熊本県文化協会・熊本国際観光コンベンション協会・FM791・熊本日日新聞社・FMK

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、会期等を変更する場合がございます。最新情報は博物館HP等で随時お知らせいたします。

☆プラネタリウム番組「銀河鉄道の夜」☆

デジタルファインアーティストKAGAYAがプラネタリウムドームをキャンパスにして描く壮大なデジタルアート作品！ビジュアル化困難といわれた「銀河鉄道の夜」の幻想世界を徹底考察し鮮明に再現。ドームいっぱい360°に広がる銀河のパノラマ風景。それはまさに天空の汽車に乗車したかのような夢の体験となる。

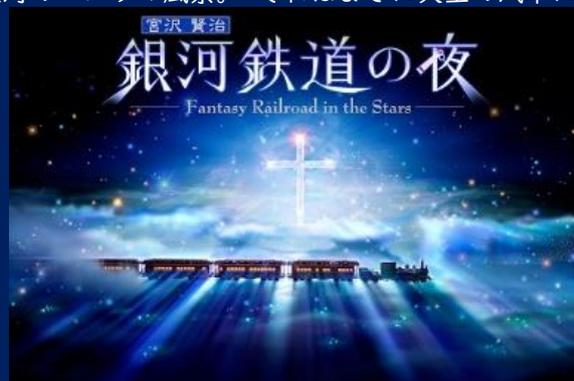
さあ、ほしめぐりの旅にでかけよう。

●料金 大人200円 高・大学生150円
中学生以下100円

(別途、博物館入場料が必要です)

※新型コロナウイルス感染症対策のため、プラネタリウムの定員を縮小して投映を実施いたします。

そのため、土日やお盆にはプラネタリウムの混雑が予想されます。観覧をご希望の方はお早めにご来館ください。



©KAGAYA studio

<問い合わせ先> 熊本博物館 Tel.324-3500

広げよう地域教育の輪

特色ある地域教育の取組をリレー方式で発信し子どもたちの多様な学びを支援します。
今回は中島小学校PTAの取組について、清水会長にお話を伺いました。

～中島小学校PTAについて～

中島小学校校区の特徴として、学校と保護者そして地域との連携がとても強く協力関係が図りやすいというのが強みです。PTA加入率も100%で日頃から各ご家庭にはPTA活動に協力して頂きありがたく思っています。

また、今は全国的になくなりつつある子ども会も全町内で活動を維持しており、登校班での登校や、そのほか地域活動にも「子ども会」単位で参加することも多く、PTAと子ども会の組織が確立できているからこそ、学校、保護者、地域との連携がスムーズなのではと感じています。

～43キロ強歩会～

昨年度は初の試みとして「強歩会」を実施しました。

学校、PTA、地域と連携して、43キロ、25キロ、10キロの3コースを設け合計120名以上が参加しました。43キロコースは早朝5時出発、休みなく12～13時間歩き続けるというハードさでしたが、親子や友人同士で励ましあう姿、泣きながらも諦めず前に進む子どもたちの姿など感動のストーリーが多くみられました。

完歩した自分に自信を持てたり、親子や友人との絆が深まったり、地域住民との親睦が図られたり、とても素晴らしい経験となりました。



次は池田小PTAに
バトンタッチ



清水会長

～中島小学校PTA会長として～

熊本市や教育委員会、校区自治会はじめ地域の情報や現状を知る機会が多いため、「保護者」としてだけでなく「学校」や「地域」の視点からも物事を考えることができるのは有難い立場だと思います。会長として、保護者、学校、地域のつなぎ役としてそれぞれの考えや情報を届け、相互に理解を深め協力して「挨拶や笑顔の輝く中島、みんなの成長を応援する中島」を後世に渡していきたいと思っています。

<問い合わせ先> 青少年教育課 TEL328-2277